

福徳岡ノ場の火山活動解説資料（平成 21 年 6 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊による上空からの観測では、これまでも福徳岡ノ場付近の海面に、長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

福徳岡ノ場では小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒が必要です。平成 19 年 12 月 1 日に噴火警報（周辺海域警戒）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

活動概況

22 日に海上自衛隊が上空から行った観測では、福徳岡ノ場付近で直径 500～600m の円状に広がる薄い青白色の変色水域が確認されました。

なお、同海域付近に浮遊物は確認されませんでした。

福徳岡ノ場ではしばしば変色水や浮遊物が観測されており、2005 年 7 月 2 日から 3 日にかけては小規模な海底噴火が発生しています。



図 1 福徳岡ノ場 変色水の状況（6 月 22 日、海上自衛隊による撮影）

左図：北東側から撮影、写真中央部に斜めに帯状の変色水域がみえる

写真左上に写っているのは南硫黄島

右図：変色水域の状況、ほぼ真上から撮影

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 21 年 7 月分）は平成 21 年 8 月 7 日に発表する予定です。

この記号の資料は、海上自衛隊のデータを利用して作成しています。